

2023年(令和5年) 12月15日(金) 第1397号 毎月15日発行

# 園芸新聞

発行所 株式会社園芸新聞社 〒180-0001 武蔵野市 吉祥寺北町4-7-13 電話 0422(51)8953 FAX 0422(55)7187 発行人 前田 彰 宏 購読料 1ヵ年 5,400円 振替 00130-2-85300

## 全国土の会愛知大会開く

### 国産肥料資源の活用テーマに



4年ぶり完全対面方式で開催した愛知大会。全国から170名が参加した

今年こそ、国産肥料の出番だ。昨年、東京農大世田谷キャンパスで行った大会で中日本土の会(櫻井吉美会長)が愛知県での開催を表明して準備が進み、コロナ禍以前の大会形式(2019年栃木)に戻って実施することが出来た。なお、同会は今年1月に設立総会を行っており、愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県、京都府の会員が活動を行っている。

1日目は知多半島の基部に位置し、東海道線大府駅から約3km離れた緑豊かな健康の森プラザホテルにおいて行われた。中日本土の会

### 岐阜県農技 センター 棚橋寿彦氏が講演

### 今こそ、国産肥料の出番だ

会の藤原幹昭氏が司会を務め、鈴木善仁事務局長(株鈴京)による開会の辞で大会がスタート。はじめに後藤会長と櫻井会長の主催者挨拶と、全国野菜園芸技術研究会の渋谷宏会長が祝辞を述べた。

農家のための土と肥料の研究会として活動している全国土の会は、11月14日と15日に第34回全国土の会愛知大会を多郡東浦町「健康の森プラザホテル」において開催した。中日本土の会と全国土の会の主催で行われ、初日は後藤逸男会長の基調講演、岐阜県農業技術センター・棚橋寿彦氏の家畜ふん堆肥に関する特別講演、大村商事やケミカルフォース等の賛助会員による国産肥料資源活用プレゼンテーションが行われた。また2日目は現地研修会として大府市の露地野菜畑での土壌診断調査、アモンストレーション、半田市の衣浦西部浄化センターの見学を行った。肥料価格高騰で土壌診断や国産肥料資源の利用が注目される中で行われた久しぶりの地方開催ということもあって、大変有意義な大会となった。

汚泥資源・堆肥の肥料利用量を倍増することなどが示されており、国交省は肥料利用を最優先するよう全国の下水道担当部長長宛に通達を出している。後藤会長は乾燥汚泥が化学肥料並みの肥効があることを栽培試験で実証しているが、化学処理をして再生肥料として実用化されている例として、下水汚泥焼却灰を、アルカリ処理した副産物(ケミカルフォースリン酸肥料(成分・リン酸カルシウム)、あるいは消化汚泥に水酸化マグネシウムを添加した化成肥料(成分・リン酸マグネシウムアリンモノウム))として製品化されていることを解説した。

**がんばれニッポン農業!!**

全野研推奨品・有機JAS対応

針葉樹木酢液 **キクノール** 木紅木

ph2.2~2.8

土壌改良材 植物活性化液

キクノールとキトサンで連作障害を克服する!!

30倍~500倍 水耕・養液栽培にも 100%純正

天候に左右されない土づくりと病害虫に負けない樹づくりで糖度・旨み・日持ちUP!!

有限会社 木紅木 (さくもく) 福島県いわき市好間町上好間字大畑100 TEL 0246(36)5016 (代) FAX 0246(36)2314 http://www.kikumoku.co.jp

お問い合わせはお気軽に! サンプル無料進呈中!!

続いて岐阜県農技センター・土壌化学部長の棚橋寿彦氏が「肥料価格高騰、今こそ堆肥の活用を」のテーマで特別講演を行った。主な内容としては、2日目は現地研修会場で、キャベツやタマネギなどの露地栽培をしている大府市の浅田農

耐久無滴農POフィルム

**8年耐久** **スーパーダイヤスター**™

- 8年連続展張を実現
- しなやかな強さを維持して透明度も高まりました。
- 良好な透明性を持続します。

耐久無滴農POフィルム

**5年耐久** **ダイヤスター**™

- 抜群のスッキリ透明感
- しなやかな強さを實現
- フィルム展張も作業しやすいフィルム

MKVアドバンス株式会社

(令和5年12月下旬より下記に移転します。)  
〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル  
TEL 03-4334-4636

QRコードと社ホームページ

**MKV**

1951年日本初の農業用フィルム(農ビ)発売以来、お客様の声を聴きながら、使い勝手と耐久性を向上させたより良い品質の製品を開発して参りました。

2023年10月1日より新たな社名となりましたが、製品の品質・性能とお客様への感謝の気持ちはこれからも変わりません。

引き続きご愛顧よろしくお願いいたします。

# その土で本当にいいの？

## 50年連作を可能にする土づくり⑤

### 15. 選果場設立のもたらす恩恵と弊害

今までトマトの箱詰め作業によって奪われていた多くの時間が空いてしまったので、自然と増反、増収の方向へ皆が舵を切った感じになりました。平成10年頃から始まったハウスリース事業には皆が飛びつき「俺も俺も、押すな押すな」状態の大騒動、あちこちでハウスの新設が始まりました。

選果場はあつという間にオーバードローで、価格もちょいちょい暴落を重ね、「ほんとは、農家ってバカよね」という言葉があちこちで聞かれました。個人で3畝以上のトマトを作る動無しまで現れました。

私も平成13年に26畝の増設、17年に40畝の建て替えをしました。これで今の面積125畝に到達した訳です。私はこれ以上面積を増やさないことに決めました。農作物は供給過剰が一番の悪行だと私は思っていますし、堆肥置き場の容量と苗床の容量が限界だったからです。田んぼを潰せばまた余力は充分ありましたが、衰えてきた体力・気力が、もう増反を選ばなかったのです。そしてそれ以上に考えたのは反収、純利益の強化でした。

トマト、メロンのリレー栽培をずっと続けてきましたが、忙しい割に儲けが出ず、効率の良い体系は何だろうと悩んでいました。メロンの販売単価の低さに、どうすればこれを高く売れるのか？と思ったりもしましたが、私らのメロンは全国的に見たら、5月と6月の2カ月だけ出る「季節限定の2流、3流品」である、市場担当者の方から指摘を受けました。その言葉はかなりのショックでした。その後訪れた出張販売の際に決定的なショックを受けたのです。

埼玉浦和での店頭販売だったと思えます。私は当時、選果場の地区役員とメロン部長を兼任しており、あちこちに出かけてはお客様に声をかけ熊本産メロンのアピールと

試食のアプローチで売り込みをしていました。「意外と美味しいわね」との評価を頂き、お孫さん連れの年配の方なら、ほぼ百発百中でどんどん売れていきました。2畝の特大サイズで1個1,280円、特売の値段だったからというのがあります。

ふと視線をそらすと、20畝先の高級果実の棚に目を奪われました。そこにはメロンの王様、静岡クラウンマスクメロンが輝きを放っていました。近くで見てもいいな。キラキラしたような真っ白い、それでいて形の良い、絵にかいたようなそのメロンは私に語りかけてくるようでした。「君、なかなか頑張っているようですね。でも私の美しさと値段を比べてください。あなたの所の10個と私1個が同じ値段でしょ。どうなの？」みたいな。

私はついにメロンをやめる覚悟が出来ました。1,280円の売価、経費全部引くと1個ほんの150円程度しか利益の出ないメロンでは全く伸びしろが見当たらない。これでは家も建てることは出来ないだろうと。

遡ること数年前に、当時の三菱化学MKVで技術顧問を務めておられた新井和夫先生に度々来訪して頂き、私たち農協青壮年部は先生の講習を拝聴する機会を頂きました。講習が終わってトマトハウスに案内した時に新井先生が、

「高濱君、こつれてき、なんで芯が止めてあるわけ？これから先はどうするの？」

「先生、これをとりきつたらメロンにスイッチするんです」

「なんで？こんなに綺麗で葉っぱもしつかりしているのに、伸ばした方が良くない？その方がお金にもなるよ」

「先生、メロン作りは私の生きがいなんです。みたいなことを言いました」

「そうなんだね。しかしもったいないねえ、メロン1個よりトマト30個余分にとった方が効率いいんじゃない？伸ばしていいかげん？」

その時には全くピンと来なかった新井先生の話が数年後に蘇って来たのです。(そうかあ。あの時の新井先生の話は、このことを表

熊本県八代市 高濱 泰

しているんだな」と、やっと気づくことが出来ました。

既に周りではトマトの長期どりを始めている同輩が結構いたので、様子を見に行きました。レベルの高いトマトを拝見し、メロンへの未練はどんどん薄らいでいきました。青色申告会の事務員にも尋ねてみました。

その結果も踏まえて、メロンをやめる決心をしたのです。「情熱なんか燃やしたところで、我々のメロンではお客さんの心を掴むことなんか出来ない。餅は餅屋に任せて、自分達の専門分野に力を注ごう！」そう決意し、栽培途中からトマトを寝かせて無理やり長期どりにスイッチしたのです。始めて直ぐの作柄は、灰色カビ病だらけの情けない状況に陥ってしまった。その年は重油も高騰し、価格も安くて1年目から挫折を味わう結果になりました。しかし、残った純利益はいつもよりちよつぱり多かったのはびっくりした記憶がありました。

次年度は新井先生からのアドバイスを思い出し、株間を広げて日当たりが良いように注

意し、カーテンの操作や谷換気の設定も変え、なんとか部会の平均以上の結果に安堵した次第です。しかし、茎に発生する灰色カビ、葉には疫病、すすカビ、そして黄化葉巻病と、越えなければならぬハードルは次々とやってきました。

### 16. 聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥

困った時には歳の上下関係なく、直ぐ人に聞く耳だけは持っている人なので、後輩のトマトのスペシャリスト上村英利君に聞いてみました。

「なんで、俺のトマトは茎に病気が入るとどうなの？教えて頂戴」

「それは暖房不足ですよ。重油を惜しむようなことをしていても良いトマトにはなりません」

的言葉が返ってきました。単純な私は直ぐにボイラーの設定温度をガツポリ上げました。そうしたら急激に樹が細くなり花が落ちてしまふ個体が増えたのです。あれ？こんな感じではないんだけれどな。もう一度上村君に尋ねました。

「なんか知らんけどトマトは角ばってしまふし、花は落ちてしまふし、なんか違う気がする」

「何度で焚いてますか？」

「うん。一晩15℃」

「はあ？それは大変ですよ。トマトは疲れるし、玉は膨れませんが。しかも重油代がかかりすぎるでしょ。焚きすぎですよ、メリハリ付けた設定が大事です」

と、勘違いをスバリ指摘され、ようやく次のウロコが目から落ちました。なるほど、そういう農協の指導の方から、早朝加温が効果ありとか言ってたなあ。

早速、4段サーモなるものを暖房機に付け加え、それまでの温度管理を刷新しました。要は、夜温が高すぎると樹が疲れる。栄養が夜間の高温で奪われる。玉に行くはずの養分が呼吸で消耗する。玉は痩せるし花が落ちる。故に大事な夕方の湿気を逃がす換気と早朝5時からの暖房だと思い、設定を変えたのです。(3面つづく)



高濱氏にトマトの長期どり栽培を提案した新井和夫氏。MKVの技術顧問として全国の産地を訪れ、的確なアドバイスをしてきた。今年卒寿を迎えたが、元気で過ごしている

SMART KIT 自動換気システムは生産者の労力を軽減しさらに生産性を高めます！  
人と作物に快適な環境を作りだします！

## 単棟ハウス用 ビニール巻上げ換気装置

# SMART KIT!!

雨センサー(オプション)  
モデル:WRS-3520

換気窓自動制御盤  
モデル:YN-2

温度センサー



DC24V 電動開閉機  
モデル:WSM-3520

DC24V 電動開閉機  
モデル:WSM-3520



アームタイプ設置[例]



ローラータイプ設置[例]



### 製品特徴

- ・丈夫で長期間使用できます。
- ・設置や操作が簡単で、どなたでも取り扱えます。
- ・制御盤の管理プログラムにより、ハウスに最適な栽培環境を作り出します。
- ・大幅な省力化になり、投資費用も早期に回収出来ます。

### 雨センサー

オプション

モデル:WRS-485  
3面立体感知方式  
乾燥(発熱)機能  
感度調節機能

WSH 友成HITEC  
http://www.wsh.co.kr  
e-mail:wsh@wsh.co.kr

販売代理店

- \* 九州地区：(株)JKCアグロ (0965)46-0415
- \* 四国地区：(株)石原 (087)898-5294

- \* 中部地区：KANEYA CO.,LTD (0569)65-1256
- \* 北海道地区：(株)大字農園 (0167)22-8700
- \* 北海道地区：(有)矢野アグリ (0142)82-5366



地力を高めたことが高収量・高品質につながった

夕方から夜中は11℃から12℃で推移、一旦圃場を冷やして養分の転流を促す。早朝5時から圃場の乾燥を図り、16℃で焚き上げて花を咲かせ、花粉の発育を促進する。このイメージに切り替えたところ、それまで苦しめられてきた灰色カビ、疫病は皆無となりました。真冬のホルモン処理からも解放され、確実に着果するようにもなりました。朝の冷え込みから、朝日の上昇による気温上昇で発生する「結露」こそが越冬長期どりトマトの天敵だということが判明しました。朝、収穫を始める時、軍手が濡れるようであれば、それは加温不足となり、病気の原因になるといえます。反対にカラカラに乾いていれば、灰色カビも疫病も全く出ないし、花粉が乗った花が咲き、マルハナバチが元気に働くようになります。

ここからは作柄がかなり安定してきました。目標としていた10tの収量が20tを超えているようになってきたのです。日頃から注意して見なかつた農業指導の資料などももっとしっかり見ておけば遠回りする必要もなかつたことに気づき、自己嫌悪に陥りました。が、このことがあって、日ごろからの付き合いとかが繋がりを持っておくことの大事さを再認識した次第です。

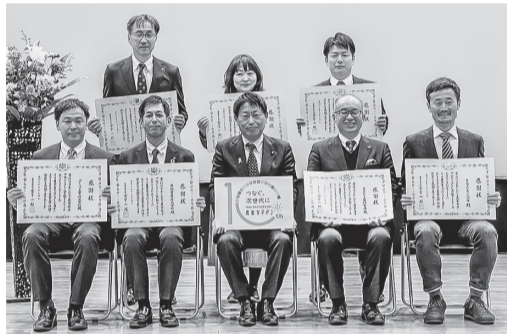
一匹狼ではなかなか人間は成長しません。常にアンテナを張り巡らし、学びの心を持つことが自分の成長を助けることになるのだと思っています。根は土の中から養分を吸う。人は人から知恵と教養を授かって、生きていくのだと思います。(つづく)



農水省で行われた推進会議



10周年を迎えた農業女子プロジェクト。メンバーと関係者による記念フォト。前列中央が武村副大臣



設立当初から参画の7企業に感謝状授与

女性農業者の存在感を高めること、様々な記念行事で10周年を祝う。武村展英副大臣が挨拶している「農業女子プロジェクト」が11月に10周年を迎えた。2013年の発足時37名だったメンバーは1,000名を超えるまでに。様々な地域活動や個々の取組を実施して農業女子の存在意義を高めたい。11月24日に「第12回農業女子プロジェクト推進会議」が農林水産省にて行われた。11月25日には表参道でのイベント開催や、特設ウェブサイト「わたしたちの未来への種まき」を開設する。メンバーの皆様が積極的に取り組んだ結果であり、心から感謝を申し上げます。さて、昨今の食料や生産資材の価格高騰、気候変動による食料生産の不安定化などにより、食品安全保障上のリスクは近年に例がないほど高まっています。国民の大切な食を守るためには将来にわたって持続可能で強固な食料供給基盤を構築することが急務であり、その実現には女性農業者の皆様の多様な能力を生かしていくことが不可欠であり、皆様からご力を発揮することが出来るような環境整備に全力で取り組んでまいります。

女性農業者の存在感を高めること、様々な記念行事で10周年を祝う。武村展英副大臣が挨拶している「農業女子プロジェクト」が11月に10周年を迎えた。2013年の発足時37名だったメンバーは1,000名を超えるまでに。様々な地域活動や個々の取組を実施して農業女子の存在意義を高めたい。11月24日に「第12回農業女子プロジェクト推進会議」が農林水産省にて行われた。11月25日には表参道でのイベント開催や、特設ウェブサイト「わたしたちの未来への種まき」を開設する。メンバーの皆様が積極的に取り組んだ結果であり、心から感謝を申し上げます。さて、昨今の食料や生産資材の価格高騰、気候変動による食料生産の不安定化などにより、食品安全保障上のリスクは近年に例がないほど高まっています。国民の大切な食を守るためには将来にわたって持続可能で強固な食料供給基盤を構築することが急務であり、その実現には女性農業者の皆様の多様な能力を生かしていくことが不可欠であり、皆様からご力を発揮することが出来るような環境整備に全力で取り組んでまいります。

女性農業者の存在感を高めること、様々な記念行事で10周年を祝う。武村展英副大臣が挨拶している「農業女子プロジェクト」が11月に10周年を迎えた。2013年の発足時37名だったメンバーは1,000名を超えるまでに。様々な地域活動や個々の取組を実施して農業女子の存在意義を高めたい。11月24日に「第12回農業女子プロジェクト推進会議」が農林水産省にて行われた。11月25日には表参道でのイベント開催や、特設ウェブサイト「わたしたちの未来への種まき」を開設する。メンバーの皆様が積極的に取り組んだ結果であり、心から感謝を申し上げます。さて、昨今の食料や生産資材の価格高騰、気候変動による食料生産の不安定化などにより、食品安全保障上のリスクは近年に例がないほど高まっています。国民の大切な食を守るためには将来にわたって持続可能で強固な食料供給基盤を構築することが急務であり、その実現には女性農業者の皆様の多様な能力を生かしていくことが不可欠であり、皆様からご力を発揮することが出来るような環境整備に全力で取り組んでまいります。

### 11月に推進会議開催

## 農業女子プロジェクト10周年

す」と述べた。

### 参画企業7社に大臣感謝状

続いて設立当初から参画して女性農業者の活躍に貢献した企業の井関農機、サカタのタネ、三越伊勢丹など計7社に農林水産大臣感謝状が授与された。そして会議では10年間の振り返り、第10期の活動報告、第11期の進捗について報告があった。このあと、11月から始まる第11期活動方針が発表され、①学びと交流の場となるNEXTラボの本格実施、②地域の活性化、③農の魅力発信、という3つの方針を事務局や地方農政局と連携して進めていくことになった。意見交換では、メンバーになったことで参画企業から販売のヒントを得たこと、地域女性農業者を育成する「チームはぐくみ」の時の社会情勢について議論し合う場を設けてほしい、といった意見や要望があった。

参画企業7社に大臣感謝状。続いて設立当初から参画して女性農業者の活躍に貢献した企業の井関農機、サカタのタネ、三越伊勢丹など計7社に農林水産大臣感謝状が授与された。そして会議では10年間の振り返り、第10期の活動報告、第11期の進捗について報告があった。このあと、11月から始まる第11期活動方針が発表され、①学びと交流の場となるNEXTラボの本格実施、②地域の活性化、③農の魅力発信、という3つの方針を事務局や地方農政局と連携して進めていくことになった。意見交換では、メンバーになったことで参画企業から販売のヒントを得たこと、地域女性農業者を育成する「チームはぐくみ」の時の社会情勢について議論し合う場を設けてほしい、といった意見や要望があった。

## この夏・秋の定番実力品種!!

OS 交配 最高品質・シャリッとおいしく食感抜群

バランス良い耐病性品種 かつぱん強し

複合耐病性品種 ウドンコ・褐斑・ベト病に強い

ゆうみ (結実) 637 1月~3月まき用

エクセレント620 1月~10月まき用

ちなつ PVP 第20749号 1月~8月まき用

席巻普及実力品種

恵の風 1月~8月まき用

エクセレント節成

1号 7月~9月まき用  
2号 1月~8月まき用  
353 1月~8月まき用

相性ひったり、バランスOK  
OS 交配 ブルームレス台木

まるりん 1月~8月まき用

ニーナ 11月~2月まき用

ニーナZ (ゼット) Zはニーナより草勢強め 周年栽培可能

かねそなえ 兼備1号 8月~9月及び 12月中旬以降2月まき用

かねそなえ 兼備2号 1月中旬~8月中旬まき用

はやか 2月~7月まき用

ゆうしょう 勇翔 6月~2月まき用

## カトー動物質高級有機肥料

動物質有機肥料は、肥料分のほか、微量要素・アミノ酸・核酸・酵素も供給します。

◆ぼかし肥料の原料としてもお使い頂けます。

【特徴】

- \*各原料の分解特性を考慮して設計配合してあります。
- \*長期間の穏やかな分解で無機化も緩慢ですから、肥切れや濃度障害も緩和されむらのない養分供給が図れます。
- \*土壌微生物を活性化し団粒形成・保水性・通気性の向上等土壌環境を改善されます。
- \*連用しても作物・土壌を選ばず悪化させることはありません。

強力新微生物改良剤 **ネニソイル** 地力保全研究会推奨 **土こうじん**

**K (株)加藤工業所 肥料事業部**

〒322-0033 栃木県鹿沼市府所町 20  
TEL 0289-65-3121 FAX 0289-65-3124  
http://www.kato-industry.com

きゅうり・かぼちゃ・メロン育成元 **株式会社 埼玉原種育成会** 〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2,616 番地 TEL: 0480-85-0854 (代) FAX: 0480-85-0407

OS 交配種子 発売元 **株式会社 シード** 〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀 2,616 番地 TEL: 0480-85-7211 (代) FAX: 0480-85-0407

ハウス・露地 全作型 オールシーズン適応。立地条件や草勢のバランスを考慮し、穂木とのバランスを整えます。ブルーム台木も、全作型に適応できますように揃えております。詳しくは弊社にお問い合わせください。

**FGY RK-3**





